

平川地区への新たな幼児教育・保育施設の整備に関するアンケートのお願い

令和4年1月
袖ヶ浦市役所 子育て支援課

日頃より、本市の児童福祉行政にご理解・ご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、市では、今後も持続的な幼児教育及び保育サービスを提供すると共に、平川地区のまちづくりに向けた子育て支援の充実を目指して、新たな幼児教育・保育施設の整備を検討しているところです。

このたび、お子様が平川地区の幼稚園・保育所・小学校に通っている保護者の皆様を対象に、現在の検討状況をお知らせすると共に、施設整備の検討にあたって参考とするためのアンケートを実施することといたしました。

今後も地域の方々との理解を深めながら、平川地区の子ども・子育て支援を総合的に推進する拠点となる施設の整備を目指してまいりますので、お忙しいところ恐縮ですが、次ページ以降の資料に目を通していただき、アンケートへのご協力をお願いいたします。

【問合せ先】

袖ヶ浦市役所 市民子育て部 子育て支援課 子育て環境推進班

TEL：0438-62-3286（直通） Mail：sode15@city.sodegaura.chiba.jp

平川地区への新たな幼児教育・保育施設の整備に関するアンケート

【回答方法】

- スマートフォン等で以下のQRコードを読み取り、回答フォームから入力してください。

回答時間は
10分程度です



回答期限は
1月31日(月)
です！

【注意事項】

- きょうだいがいるご家庭については、アンケートの回答は1回のみでお願いします。（通園・通学しているお子さんのうち、年齢が下のお子さんについてご回答ください）
- QRコードを読み取れない場合は、以下のURLを直接入力してアクセスしてください。

<https://logoform.jp/f/> **見本**

教えて！ガウラくん

平川地区の幼保連携推進ってなんだろう？



ソテリー

どうして、平川地区に新しい幼児教育・保育施設を作ろうとしているのかしら？

ガウラ

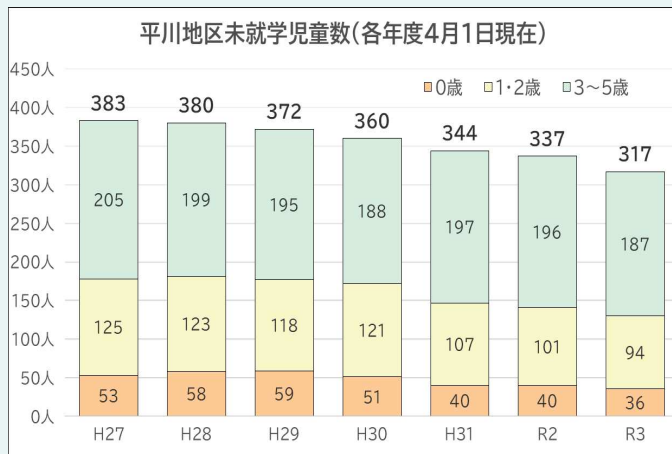
平川地区には市立の幼稚園が1園と保育所が2園あるけれど、建物の老朽化が進んでいるし、子どもの数が減っていることもあって、定員を下回っているんだ

それに加えて、平川地区には、子育て中の親子が気軽に集まって交流や相談ができる「子育て支援センター」がないから、これらの課題を解決するために、**平川地区のみんなが安心して子育てができて、より一層まちが元気になるような新しい施設**を作ること検討しているんだよ

平川地区の幼児教育・保育施設

施設名	構造	建築年	定員	入所者数※
平川保育所	鉄筋 コンクリート造	平成6年 (築27年)	90人	71人 (79%)
吉野田保育所	木造	昭和51年 (築45年)	90人	71人 (79%)
中川幼稚園	鉄骨造	昭和53年 (築43年)	210人	84人 (40%)

※保育所はR3.4.1、幼稚園はR3.5.1現在



ソテリー

「平川地区における幼保連携の推進」とあるけれど、そもそも幼保連携ってどういうことなのかしら？

ガウラ

小学校に上がるまでの間、共働き家庭の子どもは保育所・それ以外の子どもは幼稚園に通うことが多いけれど、それらの子ども達が同じ施設で一緒に遊んだり教育を受けたりできるようにすることが幼保連携推進の目的なんだよ

ウラリー

幼稚園のお友達と保育所のお友達が一緒に遊べるの？

ガウラ

そうだよ。幼稚園と保育所の機能が一つになった「**幼保連携型認定こども園**」なら、例えば夏休みにお父さんやお母さんの用事があるとき、幼稚園のお友達が預かり保育を利用することもできるんだ

ソテリー

保育所は保護者が仕事を辞めたら退所することになるけれど、こども園なら預ける時間の長さが変わるだけでずっと同じ園に通えるのね



ガウラ

更に、園に通っていない子やその保護者も、親子同士が交流したり、保育士に子育ての相談をしたりする「子育て支援センター」を利用できるようになるんだ



ソテリー

保育所・幼稚園で分けることなく通うことができ、まだ家にいる小さな子も利用することができる……つまり、平川地区で子育てをするみんなの為に施設を作ろうとしているのね！

保育所

0～5歳児を対象に、就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育を実施

幼稚園

小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う学校（保護者の就労による制限なし）



幼保連携型認定こども園

教育・保育の一体的実施

働いている、いないに関わらず受け入れ、教育・保育を一体的に実施

- ・0～2歳:保育
- ・3～5歳:教育、保育

保護者が就職(離職)しても同じ園に通園できたり、保育を必要としない児童が延長保育や夏休み中の預かり保育を利用できるなどのメリットがあります

地域の子育て支援(子育て支援センター)

すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供を実施

新たに整備する施設の中に常設の子育て支援センターを設置することができます

センターには子育てに関する相談や情報提供を行う保育士が配置されます



ガウラ

施設の整備や運営に係る費用については、私立の場合は国や県からの補助があるけれど、市立の場合は補助を受けられないから、市の負担が大体4倍になるんだよ



ソテリー

国や県の補助を受ければその分市の負担が軽くなるから、これからもずっと幼児教育や保育のサービスを続けていくことができるのね



ガウラ

更に今は社会福祉やインフラの維持など、市でなければできないことにすごくお金がかかっているから、民間でもできることは民間にお願いするのも一つの方法なんだね

幼保施設の運営形態の比較(本市で保育所を新設する場合)

運営形態	市立	私立
施設整備に係る費用負担	市:100%	事業者:25% 国:50% 市:25%
事業運営に係る費用負担	市:100%	国:50% 県:25% 市:25%



ソテリー

もしも新しいこども園を作ることになったら、今ある保育所や幼稚園はどうなるのかしら？



ガウラ

建替はすごく難しいから、例えば老朽化した施設だけを閉園するとか、あるいは今ある3つの施設を一度に新しいこども園に集約するとか、色々な方法のメリット・デメリットを含めて検討しているところだよ

11月に開催した意見交換会や今回のアンケートでのご意見も参考にしながら検討して、市の考えがまとまったらまた説明会を開いてお知らせする予定なんだ

これまでの検討状況は市のホームページに掲載しているから、このページの一番下に載っているQRコードからアクセスすることができるよ



ウラリー

みんなの声を聞きながら、僕たちのために、新しいこども園を作っていくんだね！

◆新たな施設整備に係る主な検討事項

整備時期	令和6年度以降の開設を予定しています
施設類型	子育て支援センターの設置や幼保連携を推進するため、 <u>幼保連携型認定こども園</u> を基本とします
運営形態	多様なサービスへの柔軟な対応や国県補助金の活用のため、民間活力の導入を図り、 <u>民設民営（私立）</u> を基本とします
新たな施設の場所や規模	既存の幼稚園・保育所の今後のあり方と併せて検討中です
既存の幼稚園・保育所の今後	<p>様々な整備手法について比較検討中です</p> <p>【検討（案）の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最も老朽化が進んでいる吉野田保育所は認定こども園の開設に合わせて閉園し、平川保育所及び中川幼稚園については児童数の状況を踏まえて定員を調整する ・新たに整備する民設の認定こども園に平川保育所、吉野田保育所、中川幼稚園の3園を集約する など

市ホームページのご案内（平川地区における幼保連携の推進）



これまでの検討状況や、11月に平川地区で実施した意見交換会の資料について、市のホームページで公開しています。

この取組についてより詳しく知りたい方は、以下のQRコードまたはURLからご覧ください。

[市ホームページ]

<https://www.city.sodegaura.lg.jp/soshiki/kosodate/hirakawa-youhorenkei.html>

